

平成18年度 駒沢川 流量観測について

資料1 - 2

実施項目	回数	観測頻度	観測箇所	方法	目的
低水流量観測	12回	原則として1回/月	水位計設置3箇所 ・ダム計画位置下流 ・天竜川上流点上流 ・高橋川	・流速計を使用して流速を観測し、平均流速から流量を算出する。 ・水深を観測する。 ・流量(m3) = 平均流速(m/sec) × 全断面積(m2)	・定期的に流量と水深を観測し、水位流量曲線作成のための基礎資料とする。
高水流量観測	3回	高水発生時		・流速計を使用して流速を観測し、平均流速から流量を算出する。 ・水深を観測する。 ・流量(m3) = 平均流速(m/sec) × 全断面積(m2)	・国交省小野雨量観測所の連続雨量が、50mmに達した時点で、現場に出動する。 河川流量と水深を観測し、水位流量曲線作成のための基礎資料とする。
水質調査・整理	4回	春夏秋冬の4回		・河川水を取水し、検査機関(保健所)で水質の分析を行なう	・pH、SS、COD、BOD、DO、大腸菌群数の6項目の分析をおこない、季節毎の水質状況の変化を調査する。
水位観測・整理	通年	通年観測		・自記水位計により通年の水位を観測し記録している(10分~1時間間隔)。	・流出解析のための基礎資料とする。
雨量観測データ	通年	通年観測		小野雨量観測所 (国土交通省)	・国土交通省のホームページ「水文水質データベース」からデータを引用。

項目	場所	数値	期間
H18最大水位	上流部	0.66m	H18.7.19
	合流点上	1.21m	H18.7.19
	高橋川	1.00m	H18.7.19
H18最大連続雨量	小野雨量観測所 (国土交通省)	311mm	H18.7.17 3時 ~ H18.7.19 11時

H18 水質調査検査結果一覧表

調査地点：上流部

検査項目	春	夏	秋	冬
	平成18年5月15日	平成18年8月17日	平成18年11月21日	平成19年2月10日
pH	6.9	7.2	7	7.7
BOD (mg/L)	0.6	<0.5	0.8	1.1
COD (mg/L)	0.9	1.4	0.7	0.9
SS (mg/L)	<1	<1	<1	1
大腸菌群数(MPN/100mL)	81	170	110	96
溶存酸素 (mg/L)	9.9	10.0	12.0	10.7

調査地点：合流点上

検査項目	春	夏	秋	冬
	平成18年5月15日	平成18年8月17日	平成18年11月21日	平成19年2月10日
pH	8.3	8.2	7	7.5
BOD (mg/L)	0.5	0.7	1.5	1.4
COD (mg/L)	2.3	1.1	1.5	1.5
SS (mg/L)	5.8	1.8	3.4	1.2
大腸菌群数(MPN/100mL)	5200	61000	4900	2400
溶存酸素 (mg/L)	9.4	9.7	11.0	10.3

調査地点：高橋川

検査項目	春	夏	秋	冬
	平成18年5月15日	平成18年8月17日	平成18年11月21日	平成19年2月10日
pH	7.2	7.3	6.7	7.5
BOD (mg/L)	1.5	0.8	1	1.1
COD (mg/L)	3.7	2.4	1.9	1.4
SS (mg/L)	9.2	6.6	2.8	<1
大腸菌群数(MPN/100mL)	9800	110000	11000	9800
溶存酸素 (mg/L)	9.2	8.8	11.0	10.1